

令和7年8月4日

報道機関各位

長岡市総務部庶務課長



新たなツールで長岡の歴史を学ぶ 教育版マイクラフトで長岡空襲の 史実と復興の軌跡を学ぶWSを開催

昭和20年8月1日、県内で唯一、大規模空襲の被害にあった長岡市の責務として、市は、より多くのかたがたにその史実を伝え、平和を考えるためのさまざまな企画を実施しています。

戦後80年が経過した節目である今年は、語り部の講話を交えながら、新たなツールを活用した特別事業を実施します。今回実施する「教育版マイクラフトを活用した平和学習」は、全国4番目、県内初となる事業です。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、当日はぜひ取材くださいますようお願いいたします。

教育版マイクラフトで 長岡空襲の史実と復興の軌跡を学ぶワークショップ

- 日時** 8月9日（土）午後1時～5時
8月10日（日）午前10時～午後3時
- 会場** ミライエ長岡5階 スタジオA・B（大手通2丁目3番地10）
※8月10日の成果発表のみ、ミライエ長岡5階 ミライエステップで実施します。
- 参加者** 小学4年生～6年生と保護者 20組
- 講師** 渡邊 英徳（東京大学大学院情報学環学際情報学府 教授）
片山 美咲（東京大学大学院生 外務省ユース非核特使）
タツナミ シュウイチ（Minecraft カップ審査委員長）
谷 芳夫（長岡戦災資料館運営ボランティア 語り部）
金垣 孝二（長岡市立科学博物館長）

《裏面あり》

5 内容 空襲により市街地の約8割が焼け野原となった長岡市を生き抜いた先人たちがどのようにして復興に向けまちを作ったのか、そこにはどのようなくらしがあったのか、講話や資料から学び、全焼を免れた建物をマインクラフトのワールドの中に作っていきます。

6 日程 8月9日（土）午後1時～5時

- ・空襲体験を聞く（講師 谷 芳夫）
- ・戦時中の動画や写真から学ぶ（講師 渡邊 英徳）
- ・グループワーク、マインクラフト制作

8月10日（日）午前10時～午後3時

- ・復興の歴史について聞く（講師 金垣 孝二）
- ・マインクラフト制作
- ・成果発表
- ・記念撮影

7 その他 主催：長岡市
企画・運営：NPO法人デジタルものづくり協議会
協力：（一社）長岡青年会議所

〔 問い合わせ：庶務課 五十嵐 TEL0258-39-2203 〕